

空調設備機器表（改修）

記 号	名 称	仕 様	電 源	電 気 容 量	台 数	設 置 場 所	備 考
	(系 統 名)			K w			
PAC-1	パッケージ形空調機 室外機・室内機 (体育館)	形 式 : 天井カセット形CK-4(ハイグレードタイプ)	3φ200V	1.29	1	1F事務室	コンクリート基礎(再利用)
		冷 房 能 力: 7.1 K w (定格)		(室外機圧縮機)		室外機屋上	既設冷媒管再利用
		暖 房 能 力: 8.0 K w (定格)		0.084			9.5φ-15.9φ
		寒冷地仕様(暖房高性能形)		(室外機送風機)			
		附 属 品 : 化粧パネル, リモコンSW, ドレンアップメカ		0.106			
PAC-2	パッケージ形空調機 室外機・室内機 (体育館)	形 式 : 床置直吹型形 寒冷地仕様(暖房高性能形)	3φ200V	1.94	1	1F健康体力測定室	コンクリート基礎(再利用)
		冷 房 能 力: 10.0 K w (定格)		(室外機圧縮機)		室外機屋上	既設冷媒管再利用
		暖 房 能 力: 11.2 K w (定格)		0.089×2			9.5φ-15.9φ
				(室外機送風機)			
		附 属 品 :		0.152			
PAC-3	パッケージ形空調機 室外機・室内機 (体育館)	形 式 : 床置直吹型形 寒冷地仕様(暖房高性能形)	3φ200V	1.94	1	1F健康体力測定室	コンクリート基礎(再利用)
		冷 房 能 力: 10.0 K w (定格)		(室外機圧縮機)		室外機屋上	既設冷媒管再利用
		暖 房 能 力: 11.2 K w (定格)		0.089×2			9.5φ-15.9φ
				(室外機送風機)			
		附 属 品 :		0.152			
				(室内機送風機)			

注) パッケージ形空調和機共通事項
・メーカー標準仕様とする。
・機器の冷房能力、暖房能力は JIS B8616 による。
・室外機には架台H=300(溶融亜鉛メッキ仕上)、防雪フード又は防雪ネット(吐出側)、吸込み側面(3面)防護ネットを付属すること。
・寒冷地仕様(暖房高性能形)

冷媒管リスト

記号	液管	ガス管
R1	6.4φ	9.5φ
R2	6.4φ	12.7φ
R3	9.5φ	15.9φ
R4	9.5φ	19.1φ
R5	9.5φ	22.2φ
R6	12.7φ	15.9φ
R7	12.7φ	22.2φ
R8	12.7φ	25.4φ
R9	12.7φ	28.6φ
R10	15.9φ	25.4φ
R11	15.9φ	28.6φ
R12	15.9φ	31.8φ
R13	15.9φ	38.1φ
R14	19.1φ	31.8φ
R15	19.1φ	38.1φ

- ※1, マルチエアコン冷媒管には制御線EM-CEE1.25[□]-2C共巻
- ※2, マルチエアコン以外の冷媒管には電源線EM-CE2.0[□]-3C共巻
- ※3, 冷媒管の断熱は液管、ガス管共、10mm厚とする。

凡例)

—— 既設再利用を示す。

—— 新設を示す。

—||— 既設管接続を示す。

—⊗— 壁、床ダイヤ貫通を示す。

(ドレン用80φ×150L・冷媒用100φ×150L・電線管用40φ×150L)

—⊕— 冷媒配管区画貫通部処理+壁ダイヤ貫通を示す。

—Ⓡ— リモコンスイッチ新設(スイッチボックス、電線管は既設再利用)

—//— リモコン配線EM-CEE1.25[□]-2C新設

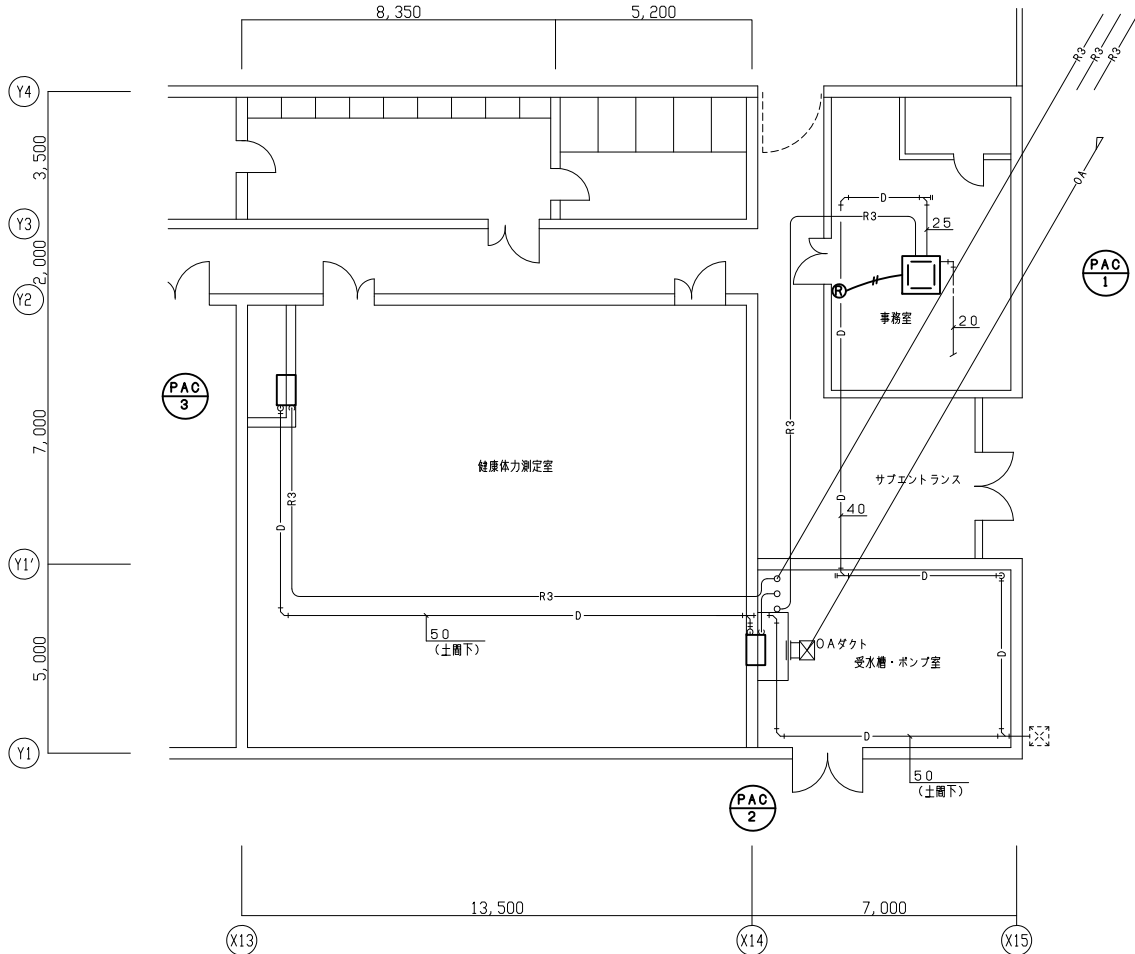
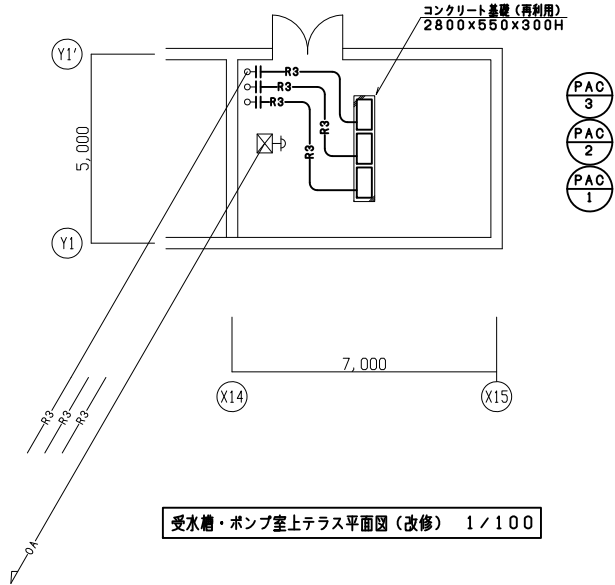
(立下り部は既設電線管利用)

(天井内はコロガシ配線)

----- リモコン配線EM-CEE1.25[□]-2C(E19)露出

(既設電線管利用)

() 内の室名は直天井の部屋を示す。



空調設備 体育館 1階平面図 (改修) 1/100

※更新室内機接続部分の冷媒管、ドレン管新設を見込むこと。